

支援方針

個々の発達に合わせながら活動に参加し「楽しかった」や「できた」を感じる時間を過ごしながら、医療的な支援や生活の支援を行います

営業時間

10時30～17時

送迎

あり

運動・感覚

- ・遊びや活動を通して様々な感覚刺激を取り入れる
- ・スヌーズレン活動で光や音から遊びから刺激を行う
- ・毎月製作活動から直接絵具を手に付け感覚を養ったり、クレヨンやペンを道具を使用したりする経験を積む
- 必要な児にはMOMOや補助具を使用する

地域支援・地域連携

- ・地域のイベントに参加する機会を設け、地域でも安心・安全な居場所になることに繋げる
- ・医療機関や相談支援員との連携

移行支援

進級や進学、就学に向け関係機関や相談員等と情報の共有や連携を図る

5領域

職員の質の向上

全事業所を通じた研修(月1回以上)、事業所内での自発的な勉強会、社外での研修参加、新人研修、各種委員会(虐待委員会・身体拘束適正化・ノーリフティング推進、SDGs推進)、懇親会、ノー残業デー、等

健康・生活

- ・健康状態の把握
- ・食事介助や注入等の食事支援
- ・家庭の状況で必要であれば清拭や足浴、排泄等の生活支援
- ・痰吸引や酸素管理、呼吸器管理や投薬等の医療行為

多機能型事業所LaLa (放デイ・児童発達)

法人理念

- ・ご利用者と家族が希望を持ち、その人らしく、毎日笑顔で明るい生活がおくれるように。
- ・ご利用者様・ご家族・スタッフみんなが共に支えあい、小さな体験も大切に。
- ・ご利用者様が地域の中でも楽しく、社会参加できるように。

認知・行動

活動を通して季節の変化に興味関心が育めるように、散歩や公園等の外出する活動や、水遊びや芋ほりなど季節の活動を行う

家族支援

家族が安心して子育てができるように、家庭や状況を踏まえながら、保護者の気持ちを受け止め、家族の負担を軽減してもらえるレスパイトとしての支援を行う

人間関係 社会性

- ・スケジュール等で見通しを持ちながら、他児と活動に参加する
- ・社会のルールを知らせたり、出来たことに対しすぐに賞賛をしたりすることで、「できた」経験を積み上げる
- ・他児と一緒に活動を楽しむことで周囲の状況を意識する機会を作る

言語 コミュニケーション

- ・遊びや活動を通して様々な言葉に触れる
- ・目の動きや指の動き、唇の動きなど細部の動きから気持ちを読み取る
- ・言葉を添えながらジェスチャーをでのコミュニケーションの方法を知らせる

主な行事

- ・水遊び
- ・芋ほり
- ・ハロウィン
- ・クリスマス会
- ・家族でバリアフリー映画鑑賞会

令和7年1月15日

多機能型事業所LaLa 支援プログラム

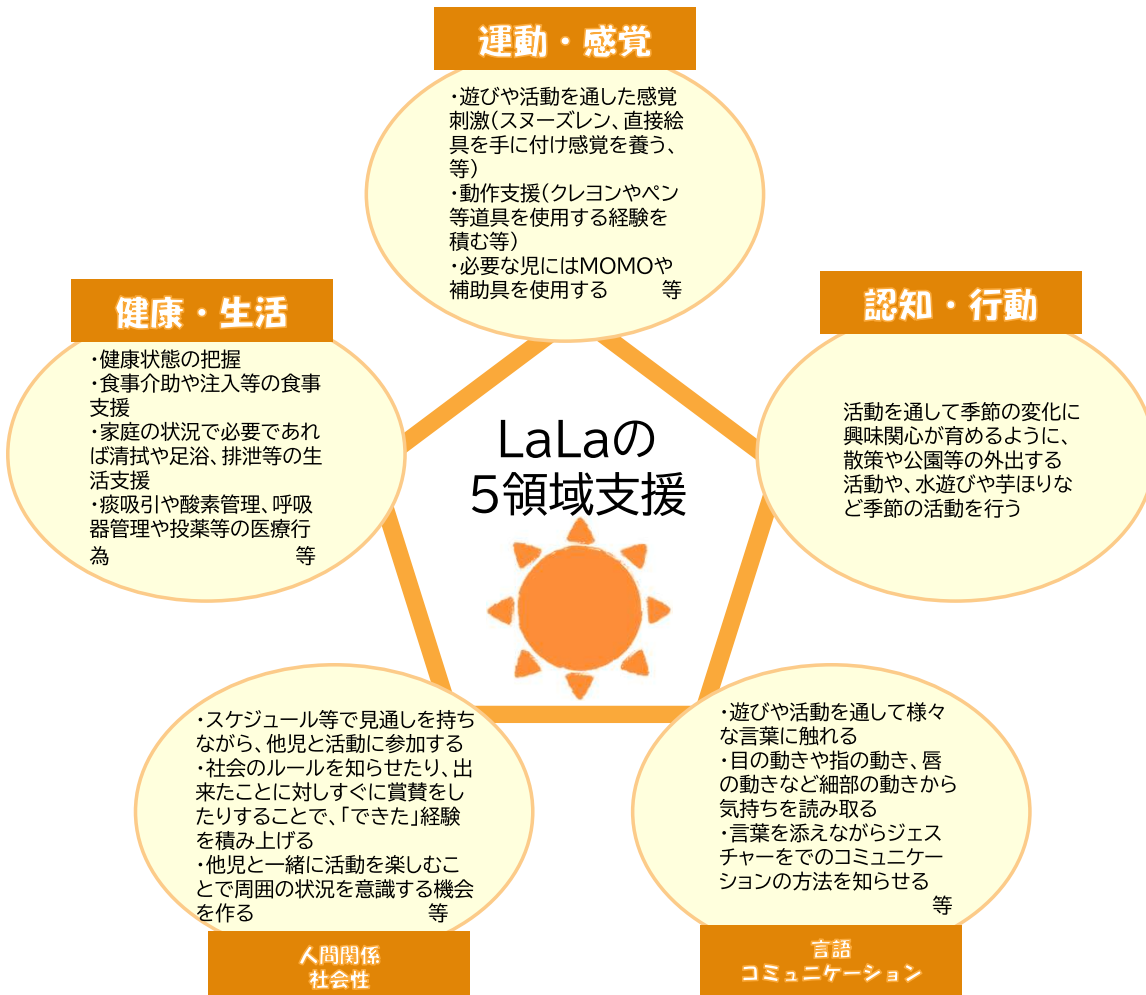
作成日;令和7年1月15日

法人理念

- ・ご利用者と家族が希望を持ち、その人らしく、毎日笑顔で明るい生活がおくれるように。
- ・ご利用者様・ご家族・スタッフみんなが共に支えあい、小さな体験も大切に。
- ・ご利用者様が地域の中でも楽しく、社会参加できるように。

支援方針

個々の発達に合わせながら活動に参加し「楽しかった」や「できた」を感じる時間を過ごしながら、医療的な支援や生活の支援を行います。



家族支援

家族が安心して子育てができるように、家庭や状況を踏まえながら、保護者の気持ちを受け止め、家族の負担を軽減してもらえるレスパイトとしての支援を行う

移行支援

進級や進学、就学に向け関係機関や相談員等と情報の共有や連携を図る

地域支援・地域連携

- ・地域のイベントに参加する機会を設け、地域でも安心・安全な居場所になることに繋げる
- ・医療機関や相談支援員との連携

職員の質の向上

全事業所を通じた研修(月1回以上)、事業所内での自発的な勉強会、社外での研修参加、新人研修、各種委員会(虐待委員会・身体拘束適正化・ノーリフティング推進、SDGs推進)、懇親会、ノー残業デー、等

主な行事等

水遊び、芋ほり、ハロウィン、クリスマス会、家族でバリアフリー映画鑑賞会、等

営業時間;10:30~17:00 送迎実施の有無;あり